

学校通信

教育目標：「新しい時代を生き抜き、地域や日本、世界で活躍する人間の創造」



令和3年12月7日 第9号

四万十町立大正中学校

2学期、期末テスト終了！

ついに12月になりました。令和3年も終わりに近づいています。2学期の勉強の締めくくりとなる期末テストが12月1日(水)から始まり、3日(金)で終わりました。勉強の成果は出たでしょうか？ テストを受ける上で大切なことが二つあります。

一つ目は当たり前ですが、テスト週間中の取り組み方が大切です。部活動がない時間を利用して、テスト範囲の授業で学んだことをまとめ、自分の力に変えることが求められます。果たしてそのような取り組みがなされたのでしょうか？

テスト結果が80点であれば、その範囲の授業の80%が身についていると言えますし、もし40点であれば、40%しか身につけていないということにも…。結果が出た後、もし満足な成果が出ていなければ、当然間違っていたところを正しく覚えなおす修正が必要になります。どこが間違っていて、何がいけなかったのか？

二つ目は、この修正です。間違っていたところを正しく学びなおすという作業を、この後の授業でしっかり行いましょう。

1年生「高齢者体験」

11月17日(水)に1年生が高齢者体験を行いました。社会福祉協議会の方々に来ていただいて、説明を受けた後、実際に装具を装着し、大正の街を移動してみました。協議会の方々の協力によりバリアフリーで住みやすい街づくりについて考えることができました。本当にありがとうございました。



2年生「しいたけ料理」

11月22日(月)に山の学習の一環で、2年生がしいたけ料理に取り組みました。ヘルスメイトさんのご指導のもと、学校で栽培しているしいたけを使っておいしい料理を作りました。ヘルスメイトの皆様、地域の食材の良さを教えていただき、本当にありがとうございました。

次は「しいたけの菌打ち」を12月16日(木)に行います。



宇治市立広野中学校との交流授業

12月3日(金)に2年生の国語科の授業で京都府宇治市立広野中学校との交流授業をオンラインで行いました。その授業では四万十町への修学旅行プランの提案を行いました。4つの班が地域の魅力を、自然や食、体験活動等に分けてアピールし、発表後には、たくさんの質問をいただくことができました。四万十や大正に興味を持っていただき、有意義な交流の時間であったと思います。

